

令和3年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：36003

学校名：定山溪中学校

「健やかな体」育成プログラムのポイント

- ◎保健体育の授業や体育的行事、日常活動を通し、体力向上と運動に親しむ態度の育成
- ◎「歯と口の健康づくり」を中心に、健康に対する自己管理能力の育成

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「健やかな体」の育成に係る目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> ☆自ら進んで体を動かし、運動の楽しさや喜びを感じ、仲間と共に高め合える生徒 ☆自己の健康課題を発見・解決し、生活習慣の改善など毎日の生活に生かすことができる生徒 		
「健やかな体」に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	【具体的な取組】 ○陸上記録会・体育祭の実施 ○1.2年スキー学習の実施 ○昼休みの体育館開放・昼休み特別企画の実施	【成果】 ⇒保健体育の授業や日常活動の取組の成果を発揮 ⇒冬季のスポーツに親しむ姿勢と技能の向上 ⇒日常的に運動に親しむ習慣やチームワークの育成	【課題】 <input type="checkbox"/> 実施時期、生徒の疲労への配慮 <input type="checkbox"/> 交通手段の確保 <input type="checkbox"/> 生徒自らすべてを行う推進力
	B 健康に関する指導の充実	【具体的な取組】 ○「歯と口の健康づくり」の推進 ○年2回の歯科検診、二計測の各学期実施 ○普段の給食の中での食育の推進	【成果】 ⇒校内での歯みがきの定着 ⇒自己の健康課題、成長状態の把握 ⇒バランスのよい食事についての学習を通して、より健康的な生活への意識付け	【課題】 <input type="checkbox"/> う歯の増加への家庭での取組 <input type="checkbox"/> 課題解決への具体的取組 <input type="checkbox"/> 自ら進んで健康的な生活を実践する力
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	B「歯と口の健康づくり」を中心に、自己の健康課題を把握させ、生活習慣改善に繋げていく		
	A 体育に関する指導の充実	○保健体育の授業で、「新体カテスト」の結果と ICT を活用して自分たちの課題を把握させ、ウォームアップや補強運動を自分たちでプログラムして行う時間の設定 ○感染予防対策を配慮した授業の構成と環境整備 ○陸上記録会や体育祭など体育的行事へより積極的に参加できるように、企画・立案段階から生徒の参画場面を設定		
	B 健康に関する指導の充実	○「歯と口の健康づくり」、年2回の歯科検診、二計測の各学期実施などで自己の健康課題、成長状態を確実に把握させ、課題を解決するために生活習慣をどう改善していくかを考えさせる指導の展開 ○発達の段階に応じた性に関する指導を充実させるため、保健だけでなく他教科、講演会などとの連携ができるかを検討する ○食や生活習慣が健康に与える影響の大きさについての生徒や保護者向けの資料や便りを発行し家庭との連携を強化		
検証の方法	各種調査等の活用	○保健体育の授業で評価資料等を活用し、日常活動や体育的行事での観察により成果を検証 ○学校生活及び家庭生活に関するアンケート(生徒・保護者)調査結果を活用し生活習慣の改善について検証 ○歯科検診、二計測などのデータを活用し、健康や成長に関して検証		